

## 「男女共同参画に関するアンケート」に係る集計結果について

### 1 調査概要

#### (1) 調査の目的

男女共同参画に関する市民の意識やニーズを把握し、令和2年度における次期計画策定作業の際の基礎資料として活用するために実施。

#### (2) 調査対象

京都市内に居住する18歳以上の市民3,000人(外国籍市民を含む。)を住民基本台帳から無作為抽出(令和元年11月1日現在)

#### (3) 調査方法

郵送・インターネットのいずれかで回答

#### (4) 調査期間

令和元年12月3日～12月19日

### 2 調査項目

#### (1) 男女共同参画について(設問数13)

#### (2) 真のワーク・ライフ・バランスについて(設問数4)

#### (3) 配偶者等からの暴力について(設問数7)

#### (4) 京都市の取組(全分野関連)について(設問数1)

### 3 回収結果

有効回答数(有効回答率) 859人(回収率28.6%)  
(内訳) 男性:344人, 女性:491人,  
答えたくない・無回答:24人

### 4 アンケート結果報告書の作成及び閲覧について

本冊及び概要版(A4版モノクロ)

(1) 発行部数 各400部

(2) 閲覧場所 京都市情報公開コーナー, ウィングス京都など

※ 令和2年5月7日(木)から閲覧を開始するとともに, データを文化市民局共生社会推進室男女共同参画担当のホームページに掲載中。

URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000269283.html>

# 男女共同参画に関するアンケート 報告書

【概要版】



京都市

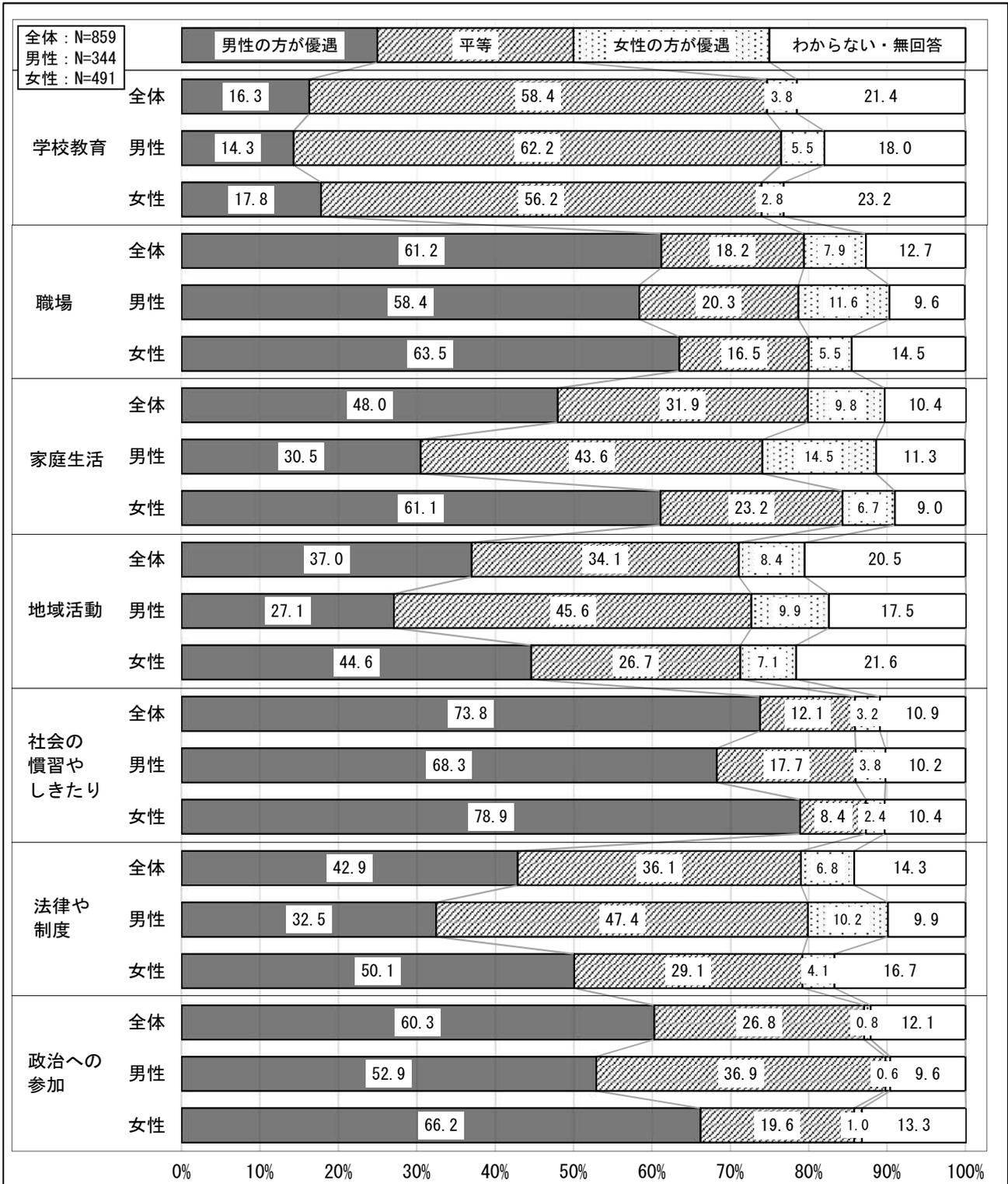
令和2年3月



# 1 男女共同参画について

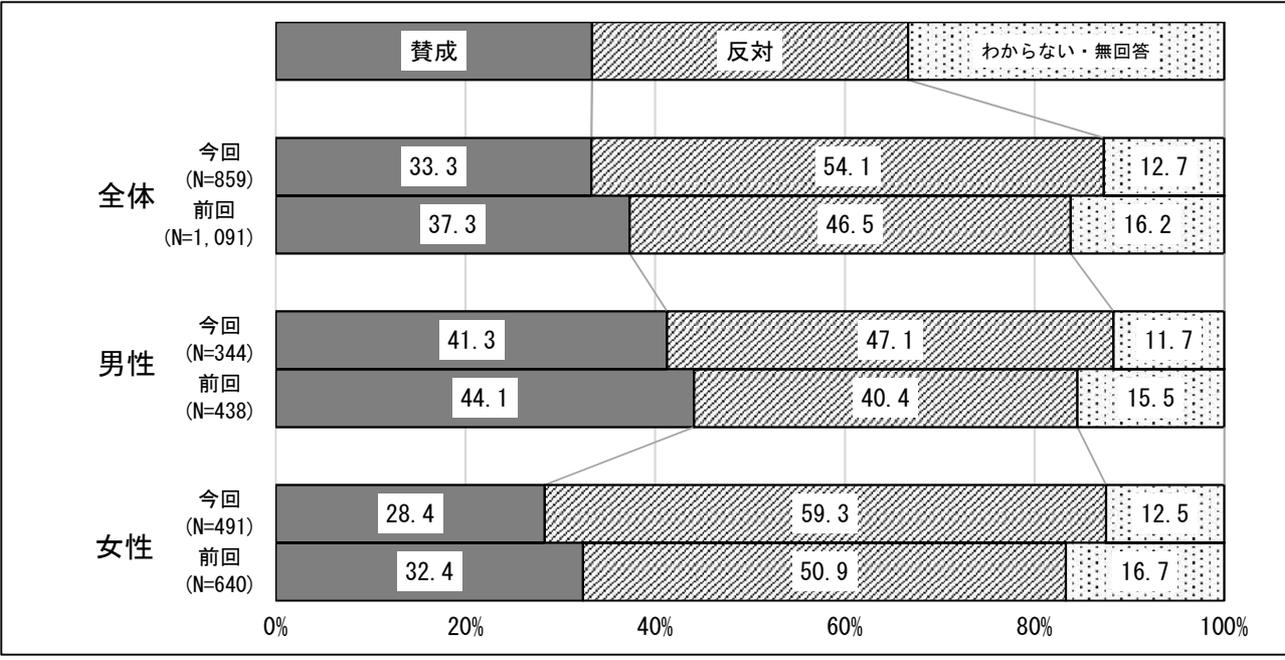
## 学校教育，職場，家庭生活など，各分野における男女の平等感

- ◆ 最も男性が優遇されていると感じられているのは、「社会の慣習やしきたり」
- ◆ 男女の意識の差が大きいのは、「家庭生活」，「法律や制度」，「地域活動」



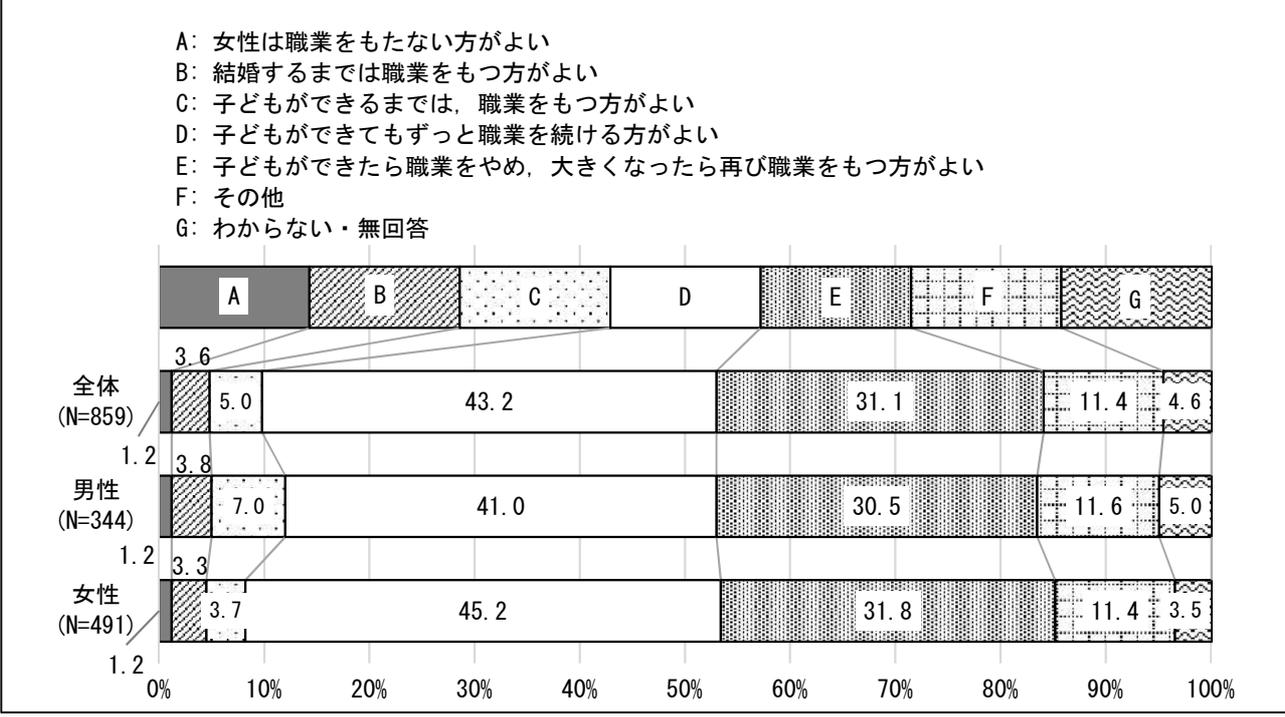
「男は仕事，女は家事・育児」という考え方

- ◆ 「反対」が過半数で，「賛成」は約3割である。
- ◆ 「反対」が男女ともに前回より増加している。

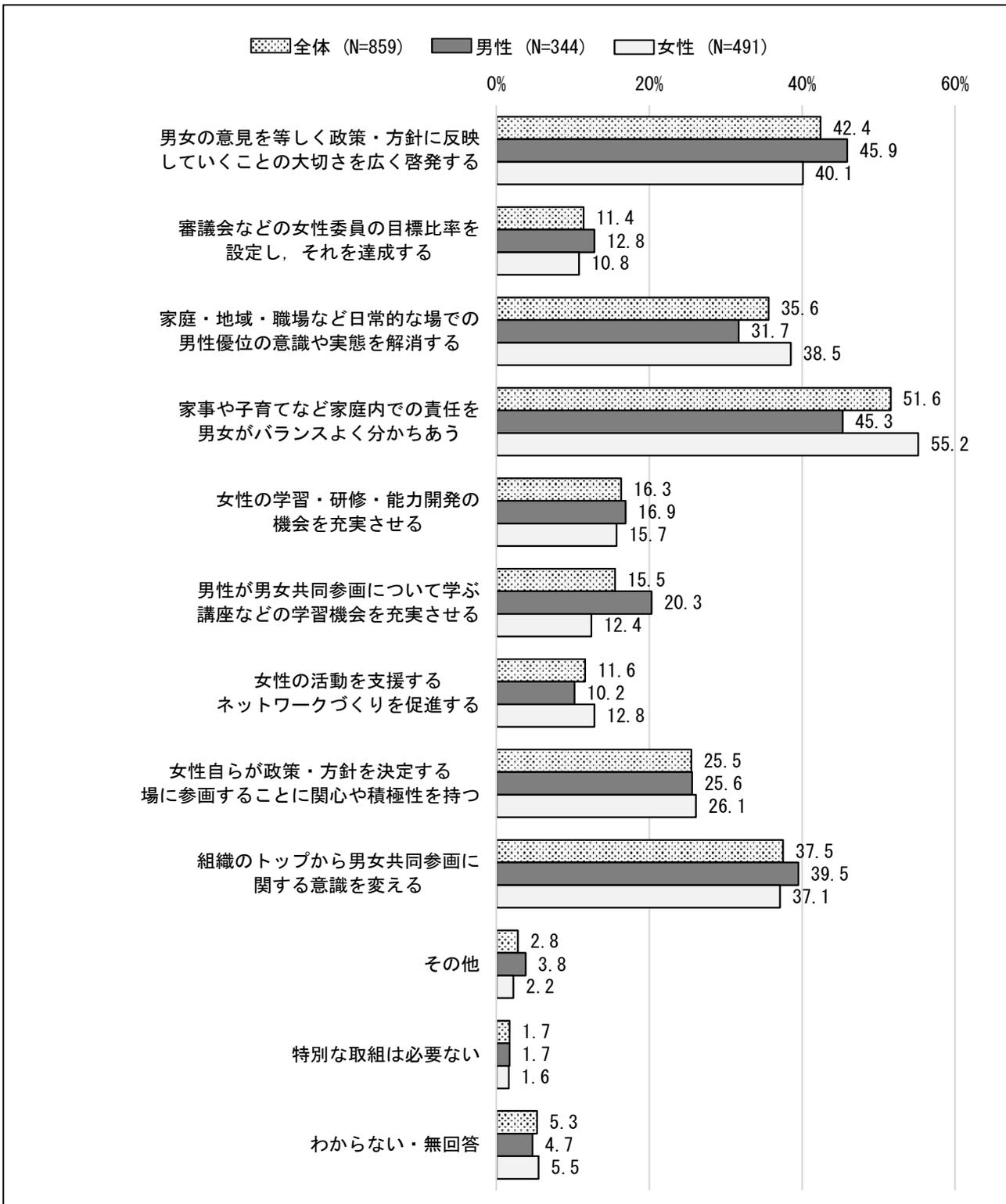


一般的に女性が職業をもつことについて

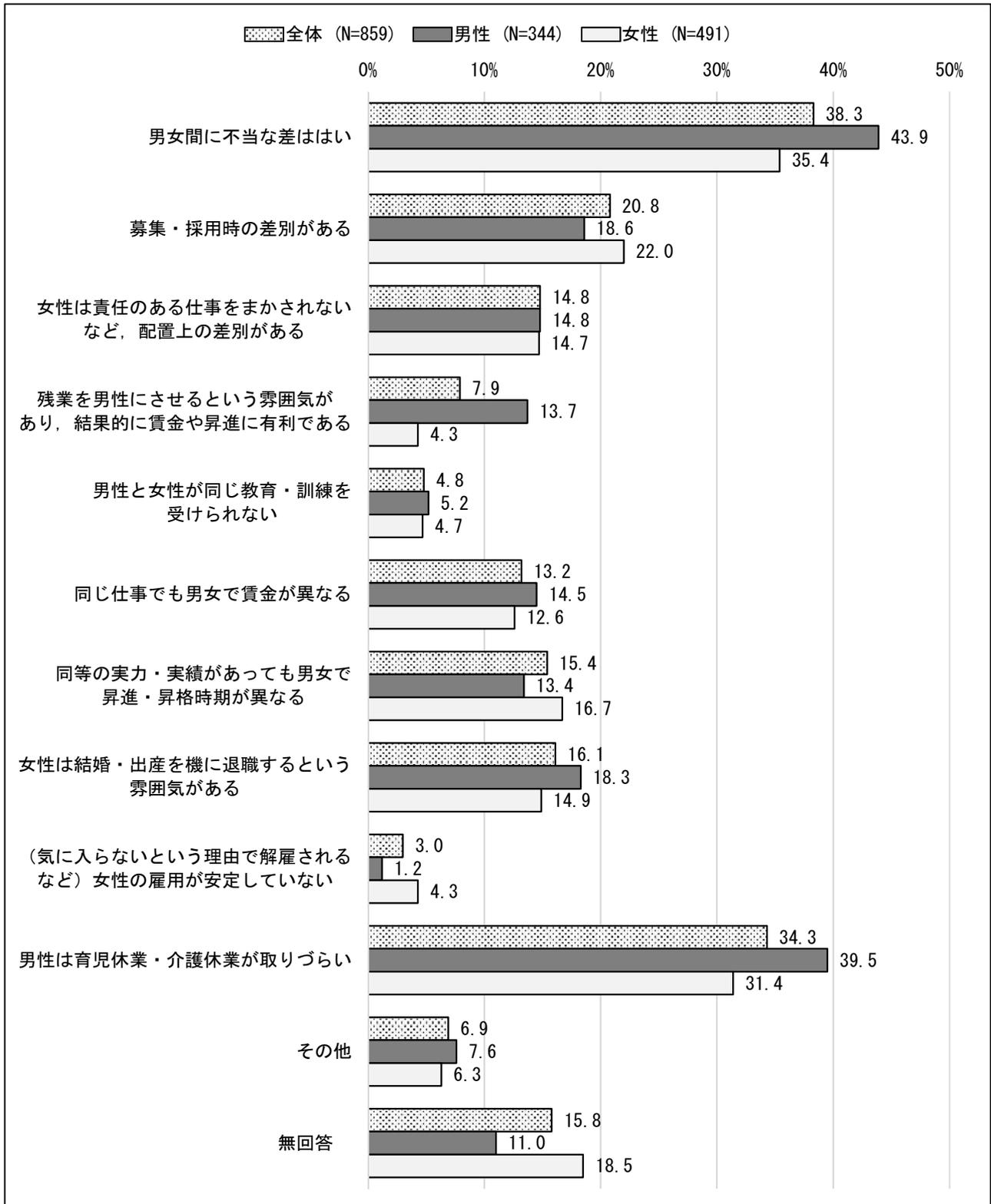
- ◆ 「子どもができてみずっと職業をもつ方がよい」が男女ともに最も多い。



◆ 「家事や子育てなど家庭内での責任を男女がバランスよく分かちあう」が最も多い。



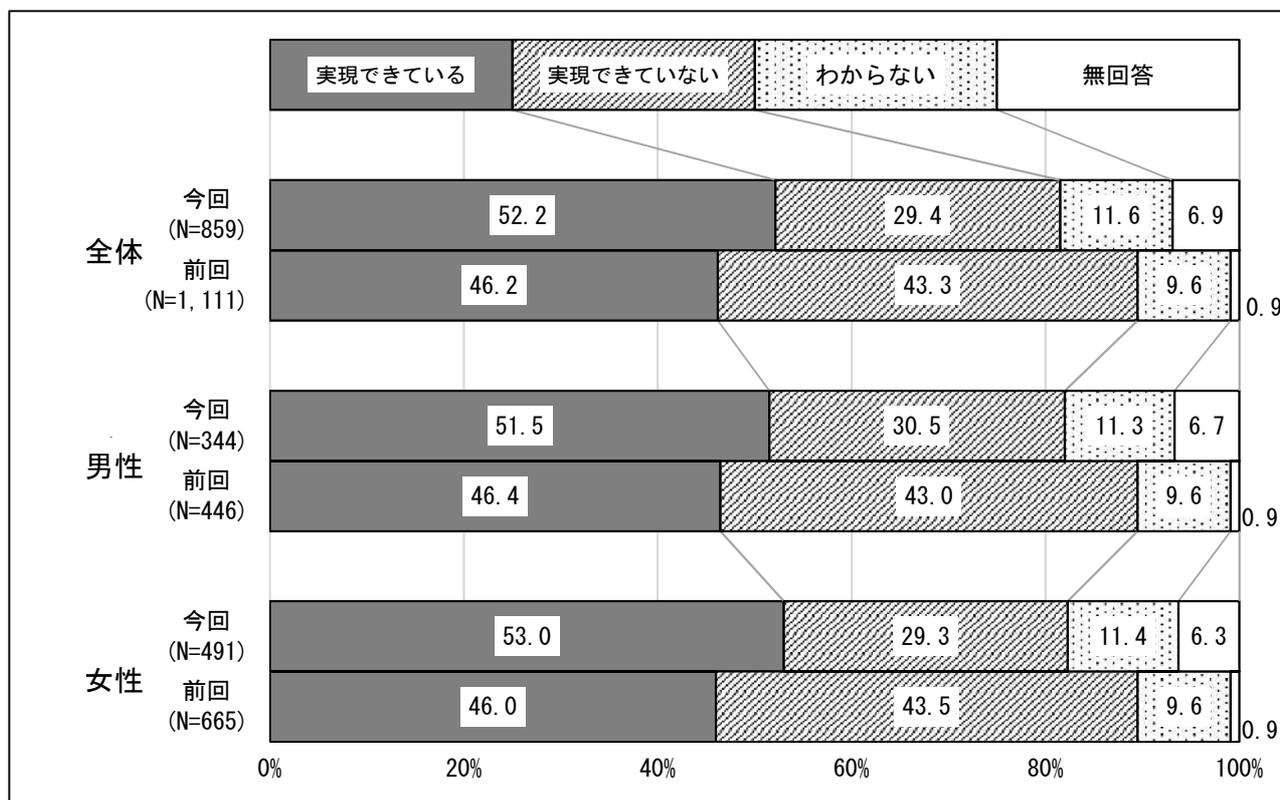
◆ 不当な差があるとした項目では、「男性は育児休業・介護休業が取りづらい」が最も多い。



## 2 「真のワーク・ライフ・バランス」について

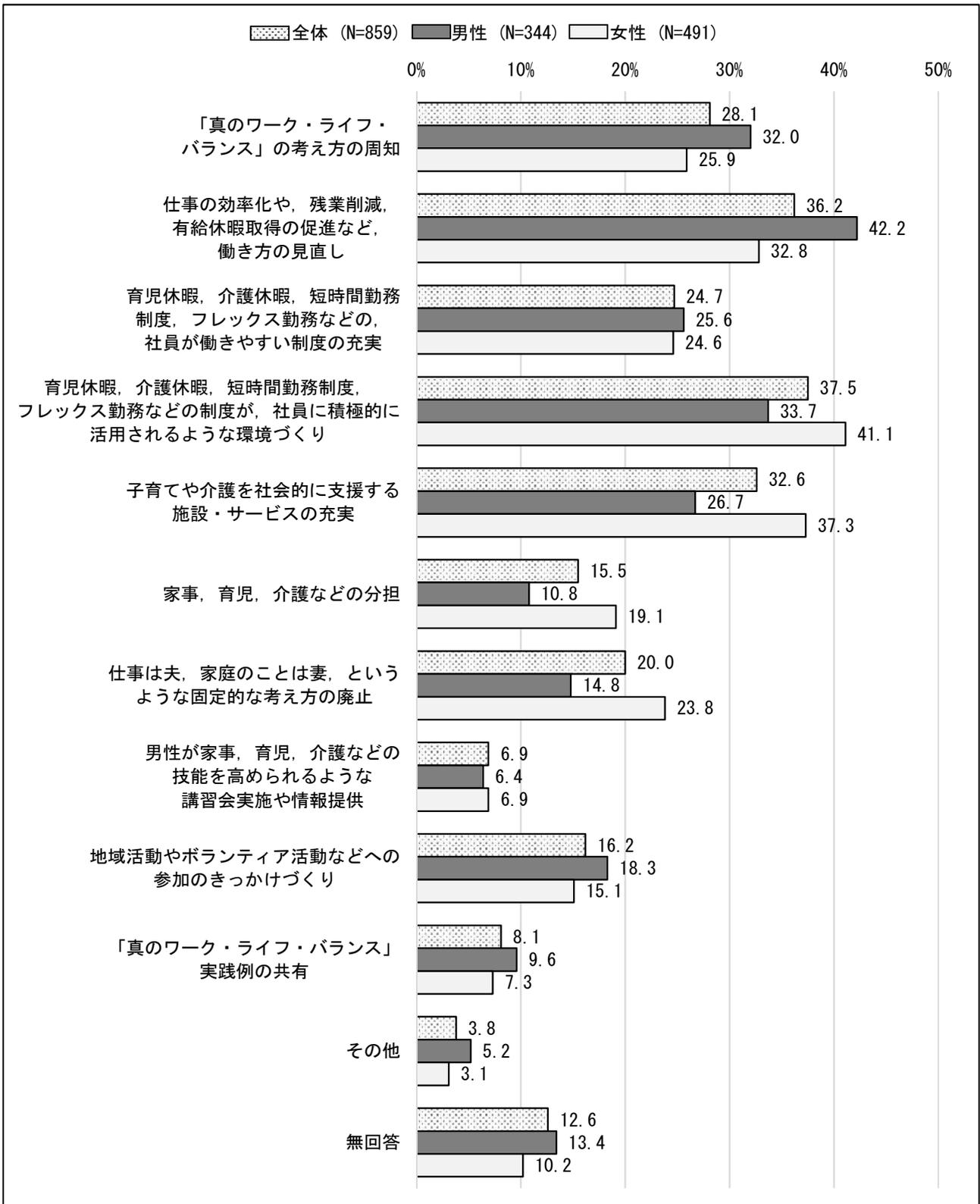
### 「真のワーク・ライフ・バランス」の実現度

◆ 過半数の人が「真のワーク・ライフ・バランス」を実現できている。



※ 真のワーク・ライフ・バランス……京都市では、仕事と、家庭生活などの私生活だけでなく、町内会の活動やボランティア活動などの「地域活動や社会貢献」も含めて、いきいきとした暮らしを送ることを“真のワーク・ライフ・バランス”と位置付けています。

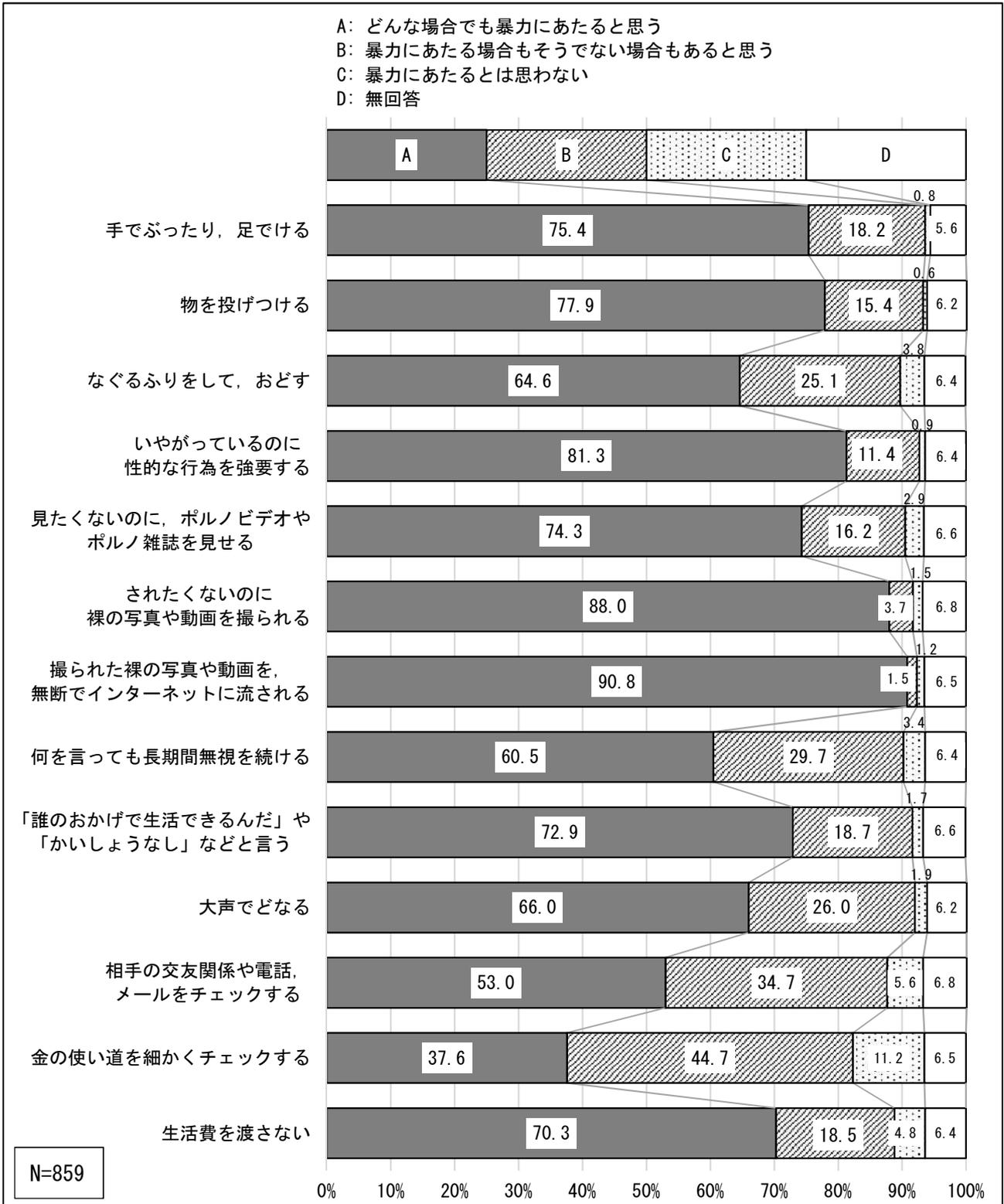
◆ 「育児休暇、介護休暇、短時間勤務制度、フレックス勤務などの制度が、社員に積極的に活用されるような環境づくり」と答えた人が最も多い。



### 3 配偶者・パートナーからの暴力について

#### どのような行為を暴力と思うか

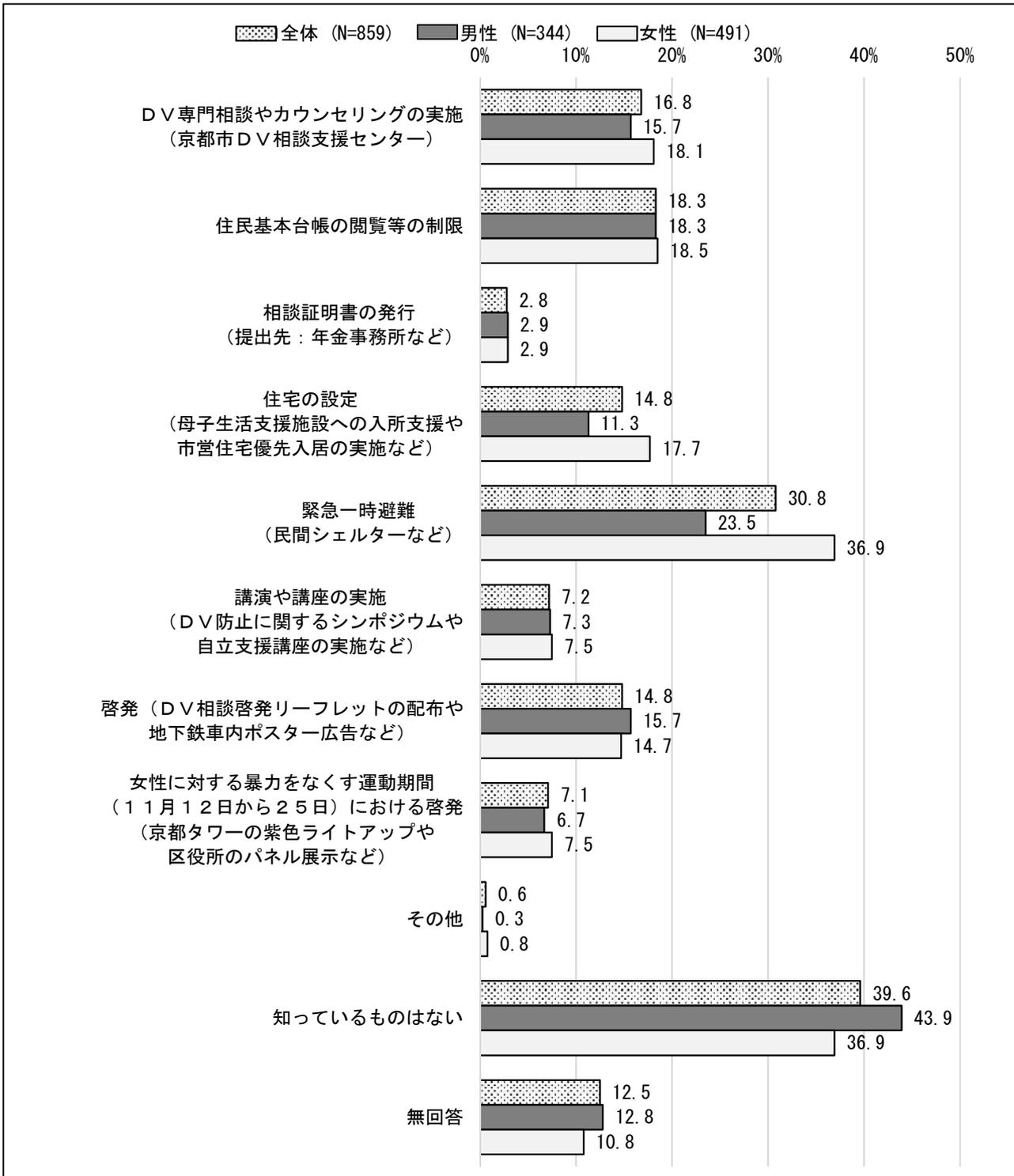
◆ ほとんどの項目で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が高い。



施策の認知度

<複数回答>

- ◆ 「知っているものはない」が最も多い。
- ◆ 知っている施策では「緊急一時避難（民間シェルターなど）」が最も多く、次いで、「住民基本台帳の閲覧等の制限」、「DV専門相談やカウンセリングの実施（京都市DV相談支援センター）」となっている。





## 調査の概要

---

調査対象：市内在住の満18歳以上の男女3,000人

抽出方法：住民基本台帳から、行政区別・年齢層別・性別人口割合に応じた無作為抽出

調査方法：郵送配布、郵送・インターネットのいずれかで回答

調査期間：令和元年12月3日～12月19日

有効回答数：859人（有効回答率：28.6%）

（内訳）男性344人、女性491人、答えたくない13人、性別不明11人

---

京都市文化市民局共生社会推進室

〒604-8101

京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65

京都朝日ビル8階

TEL (075) 222-3091 / FAX (075) 366-0139

京都市印刷物 第313287号

この印刷物は、不要になりましたら、「雑がみ」としてリサイクルできます。コミュニティ回収や古紙回収などにお出してください。

